

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 8 日
留学先大学	ウィーン大学（日本語名） universitat wien （現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：歴史 （現地言語での名称）：Geschichte <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年9 月－2024年7 月
明治大学の所属学部等	国際日本学部（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	3 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

・滞在許可の書類集め（戸籍謄本、無犯罪証明書）：無犯罪証明書は出発の2か月前に申請を出したので、ウィーンに着いてから1か月以内にビザの申請をする必要がある（無犯罪証明書の有効期限が3か月のため）焦って申請を出す必要はなかったかなと思いました。

・住居：ウィーン大学の寮がないため、自分で探す必要がありました。5月ごろに探し始めたのですが、人気のある所は既に埋まっていたので、ウィーン大学への留学が決まり次第、早めに探し始めるのがお勧めです。

・資金集め

・語学勉強：英語が通じるので、ドイツ語が話せなくても問題はありますが、ドイツ語は日常会話レベルできていると暮らしやすいです。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：在留許可（Residence Permit-Student）	申請先：MA35
ビザ取得所要日数：申請済みですが、取得はできていません （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：160€

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

- ・申請書
- ・パスポート（原本＋コピー）
- ・パスポートサイズの証明写真
- ・入学許可証（大学から送られる admission letter）
- ・無犯罪証明書（原本＋コピー）
- ・戸籍謄本（原本＋コピー）
- ・賃貸契約書
- ・健康保険（申請書を持っていきました）
- ・住民登録書（Anmeldung）
- ・残高証明書（現地の銀行 erste bank で口座を開設し、1年間滞在できるお金を入金しました。通帳がないので、銀行の機械で Kontoauszug（預金残高照会）を発行し持っていきました）

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

基本、どの書類もコピーして持っていくのがいいと思います。MA35にもコピー機はありますが、高いです。予め、日本でコピーするか、ウィーン大学のコピー機を使うのがお勧めです。

【日本ですること】

・戸籍謄本（市役所で取得→外務省にてアポストイーユをつける：申請から手続き完了まで1週間程度かかりました→認証翻訳者に翻訳してもらう※オーストリア認証翻訳者が日本にいなかったため、ウィーンに着いてから翻訳してもらいました。

Dolmetscher:innen Suche (justizonline.gv.at)：このサイトに認証翻訳者のリストがあります。

Patrick Hiehs | Fachübersetzer für Japanisch Deutsch | Wien - Österreich：私はこの方をお願いしました。

・無犯罪証明書の発行（発給までは2週間かかりました。ドイツ語翻訳付きなので、何もなくて大丈夫です。ただ、アポストイーユの申請は必要です。※有効期限が3か月なので、慌てて申請する必要はないです。友人は期限が切れて、日本大使館から申請を出していました。）

【ウィーンですること】

・住民登録：入居してから3日以内に、登録をしてください。

・銀行口座の開設：erste bankで口座開設しました。（デビットカードを無料で1年間使えるため）予約はせず行きました。英語が通じるので何とか行きます。入学許可証、住民登録書、パスポートが必要です。私は、大学から送られてきたadmission letterを出したのですが、オリエンテーションでもらうBestätigungでないと、学生用の口座を開設できないと言われました。

・残高証明：最初、8000€入金しましたが、10,000€入金するよう言われました。家賃が高い場所だと、規定よりも多くのお金を入金するよう言われると思います。

Aufenthaltsbewilligung für Studenten beantragen (wien.gv.at)：このサイトを参考にしました。

（2023年時点で、613.3€+（出費・保険費など-327.91€）×12か月分の合計で入金するのがいいと思います

・健康保険（ÖGK）：申請書・パスポート・住民登録書・入学許可証・Studienzeitbestätigungを事務所で出しました

書類が揃ったら、MA35の予約を取ってください。予約はすぐ埋まってしまうので、余裕をもって予約を取ってください。受付で、予約した旨を伝えると、整理券をもらえます。私の時は、整理券の番号をドイツ語で呼ばれたので、数字だけでも覚えとくのが良いです。呼ばれたら、また違う整理番号を渡されます。その番号の部屋に行き、待機し、呼ばれたら書類を見せ、指紋を取って完了です。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

基本、連絡が遅いです。困ったことがあったら、すぐに人に聞いてください。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エバー航空（成田—台湾—バンコク—ウィーン）				
航空券手配方法	Travel.com から購入しました		※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入		
大学最寄空港名	ウィーン国際空港	現地到着時刻	朝 8 時半頃		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	50 分程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等バディーの子が迎えに来てくれて、電車とトラムで寮に向かいました。

大学到着日 9月6日 14時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> その他（一人部屋でキッチン、風呂、トイレをルームメイトと共有）
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順	オンラインで申し込みをすると、1週間程度で返信が来ました。そこで、deposit（家賃2か月分）を払うよう言われました。支払い後、契約書は送られてきます。また、入居日が近づくと、いつ到着するか、鍵の受け渡し方法について連絡が来ました。※oeadに申請を出しました。Wihast、Ojab、home4studentsは値段が高くなく、評価が高い物件を多く取り扱っている印象を受けましたが、その分空きがないので、早めの確認をお勧めします。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

住居はすぐ見つかりましたが、人気のところは既に埋まっていました。また、私の到着日が日曜日であったため、事務所が閉まっており鍵の受け渡しができなくなりました。平日に受け取れる相手を探せと言われたので、バディーの子にお願いして受け取りに行ってもらいました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	9月6日	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	履修登録の方法、学生証の発行、定期券の申請方法の説明を受けました、	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月1日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

必要です。留学ビザの欄をご参照ください。

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

特になし

3. 現地で銀行口座を開設しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

留学ビザの欄をご参照ください

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

sim は hofer というスーパーで売られている Hot sim がお勧めです。9.9€で 40 ギガなので、お得です

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に（ 月 日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（9月20日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

U:find のシラバスから、履修登録できます。履修変更や取り消しは簡単にできます。人数制限のない講義型のレクチャー（VO）は優先がなくても、希望通り取れます。人数制限のある少人数授業（UE、SE など）では、授業によっては優先があるみたいです。担当の教授に連絡を取って留学生である旨を伝えると、取れやすいこともあるそうです。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9:00					授業	買い物	フリータイム
10:00	勉強		勉強	勉強	授業	↓	
11:00	↓		↓	↓		勉強	
12:00	↓		↓	↓	予習・復習	↓	
13:00	↓	授業	↓	↓	↓	↓	
14:00	↓	授業		↓	↓	フリータイム	
15:00					↓		
16:00		復習・予習		フリータイム	↓		
17:00	ドイツ語授業	↓	ドイツ語授業		フリータイム		
18:00	↓	↓	↓				
19:00	↓	↓	↓				
20:00	↓		↓				
21:00	夕飯	夕飯	日本語学科 飲み会		夕飯		
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	

Ⅶ. 現在までの感想**留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。**

家に引き込まらず、一日に一回は外に出たほうがいいです。ウィーンは少し歩くだけで、歴史的建造物を味わえるので、お散歩でも図書館に行くでも、気分転換がてら外に出たほうがいいです。私は、引きこもっているとネガティブになりやすいので、外に出るようにしてます。また、イベントは積極的に参加して、交流を広めるのがお勧めです。日本人と交流持つと、日本語しか話さないからダメという意見もありますが、徹底的に距離を置くのではなく、程よい距離感を保つのが重要だと思います。もちろん現地の人や他国の留学生とも交流を深めると語学力も伸び、文化を学べます。しかし、何かあったときに日本語で相談できる相手も見つけておくと、何かあったときに相談しやすいです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学をする上で様々なリスクを考えてしまうと思います。私の場合は3年生で1年間留学しようと考えたときに、就活が懸念点でした。まだ、その懸念点を拭いていませんが、留学してよかったと思ってます。様々なバックグラウンドを持つ人と交流できるのが一番の魅力だと思います。また、留学する前は、自分でもやっていたのか不安でしたが、なんとかなります。ただ、留学する前にやりたいことを明確にしとくと、留学生活が充実します。些細なことでも良いので、考えとくのがお勧めです。手続きなど諸々、めんどくさいでしょうが、頑張ってください。